



スマイル

Taisho

たいしょう

VOL.3

令和6年3月発行
大正区地域女性団体協議会
会長：谷田京子

- ◆地域に根差した存在感ある女性会
- ◆地域社会に貢献する女性会
- ◆男女共同参画社会の実現を目指す女性会



令和6年の年明けに能登半島沖を震源としM7.6の地震が発生しました。震災と津波、火災により、多くの人たちが住む場所を追われ、たくさんの命が奪われました。亡くなった方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆さまにお悔やみ申し上げます。

会員の皆様には日頃より女性会活動にご支援、ご協力いただいておりますことに厚くお礼申し上げます。今年度も区・単位学習会、食事サービス、清掃活動など皆様のご協力のもと開催することができました事に感謝申し上げます。女性会には多様な人材が集り、会員同士の交流を深め向上心をもち活動を進めてまいります。

最後に広報委員の皆様、第3号の発行お疲れ様でした。広報紙編集講習での成果が現れた素敵な紙面になりました。ありがとうございました
会長 谷田京子

第1回区女性学習会開講式

令和5年9月11日(月)第1回学習会開催

年間テーマ「共存社会を学び、考え、行動に」シンガーソングライターのイ・ヨンボ様ご夫妻をお招きし、「夫婦で良かったね、という人生を」テーマに、お話と音楽ライブを鑑賞しました。イ・ヨンボ様は大阪生まれの在日コリアン2世で、1975年フジテレビ「君こそスターだ」で優勝、その後メジャーデビューを果たしました。現在はギターを携え、人種、習慣、イデオロギー等、色々な差別を無くそうと全国を周り、シンガーソングライターとして活動を続けておられます。舞台には楽しい歌声が響き渡り、会場の皆様も体を揺らして歌に答えました。短い時間でしたが、楽しく勉強させて頂きました。

深谷 敏子



第3回区学習会 11月6日

空家の状況とリノベーション

講師オルガワークス細川裕之氏

区役所地域協働課田邊徹氏

まず、大正区内の空家の現状は7000戸あり、空家率は19.6%と全国、大阪市と比べても高く、傷んでる空家も平均より高いと言われ、まわりを見ると実感します。他人事として、見て見ぬふりをしないで、この機会に少し考えてみたいと思います。次に、オルガワークスの細川氏から話があり、誰に相談しても潰すしかない程の、築70年の古い長屋が、耐震・リノベーションして個性豊かな店舗や事業所などに生まれ変わりました。よみがえった姿をスクリーンを通して見せてもらい、空家が変われば、まわりの人が変わり、町まで変わる事を知りました。私達女性会は、花の70代を中心に黄金の80代90代を目指し、リノベしながら助け合い、我が町を益々住み良い町に変えていきたいと思っています。

遠藤 恵子



第4回区女性学習会開講式及び交流会

2月2日(金)令和5年度大正区女性学習会開講式及び交流会が開催されました。

参加した各単位の事例発表は、講習や実技・実習がバランスよく考えられた学習内容でした。事例発表後、学習の参加者集めについて古川区長より、「他の地域の学習の情報を集めて共有して、どの講座に人がたくさん集まるか意見交換すると参考になるのではないか。」とお言葉をいただき、閉会しました。

神原 邦子



大正・今昔まち散歩 (泉尾東編)

昭和山(千島公園)

区のほぼ中央、もと大正運河や貯木池のあった千島町一帯に「港の見える丘」を造るという大規模な計画「千島計画」を昭和44年9月に大阪市が発表しました。地下鉄工事の残土など約170万立方メートル(ダンプカー約57万台分)で造られた山が標高33メートルの昭和山です。千島公園の中心に位置し、山頂からは六甲や葛城、金剛の山並みとともに港大橋やあべのハルカスが眺められ、麓には「くさっぱひろっパ」「昭和山はなのみち」も整備され、その恵まれた自然は区民の憩いの場となっています。

泉尾東 三木 久美子





三軒家西第2回学習会

9月30日(土)大阪市立科学館に行きました。世界最大級として知られているプラネタリウムは素晴らしかったです。星座が幻想的に広がり知識が楽しさに変わりました。参加の皆さんも絶賛で新しい発見と楽しい時間を共有できました。またプラネタリウムにはヒーリング効果があるそうです。ぜひ一度足を運んでみて下さい。

三軒家西 野尻 真理子



恒例のウォーキングで11月25日天王寺動物園に行きました。当日はお天気も良く、皆さん何十年ぶりに動物園に足を運んだわと、キリンを見ては余りの首の長さにビックリ、寅児ではワァー、キャーと声を上げて喜んでました。小さな動物を見たら、かわいいと童心に返って、たのしい一日となりました。

三軒家東 川口 良子



第5回学習会 寄せ植え

12月21日(木) 28名の参加で新たな年に向けて寄せ植えに挑戦しました。前日に準備し、試行錯誤しながら、各自個性豊かな作品に仕上がりました。長く楽しめるよう水やり、手入れの仕方等教わり終了！前々年度の寄せ植えが元気に芽を出していると聞き植物の力強さを感じ、私達も日々有意義に過ごせるよう、精進したいと思います。

泉尾東 堀上 継美



口腔ケアについて

第5回学習会では「つながる健康口腔体操」歯科衛生士の山田郁子様を講師にお迎えして開催しました。高齢者によくある誤嚥事故予防のお話では、一日に何度も「パタカラ」と大きく口を開けて言うことが大事であることを口の模型を使って丁寧に教えていただきました。健康体操は音に合わせて、顔のストレッチ、頬のふくらし、舌の運動など色々変顔をしたりして、面白おかしく分かりやすく、教えて頂き、先生のお話しがとてもテンポよく笑いの耐えないあっという間の時間になりました。

中泉尾 松本 幸子



学習会 箸袋を造ろう
11月20日(月) 集会所にて女性会員の和田育代さんを講師に26名参加のもとお正月にむけて色どりを添えられるように開催しました。いろんなパーツを千代紙と色紙で切り着物を着た人形を作ります。作業が細かいので皆さんなかなか進まず悪戦していました。一つは完成させあとは持ち帰り色どりよく追加して貰いました。

北恩加島 渡嘉敷 小百合



大正区女性会

広報委員紹介

三軒家西・野尻 真理子
三軒家東・川口 良子
泉尾東・三木 久美子
中泉尾・遠藤 絵美
北恩加島・渡嘉敷 小百合
小林・神原 邦子
平尾・儀間 智子
南恩加島・深谷 敏子
鶴町・遠藤 恵子



各単位の学習発表



大正区女性会

いっしょに活動しませんか？
ご興味ある方は、下記へお問い合わせください
taisho.kujoseikai@gmail.com



【災害について考えよう】

11月10日(金) 16名で消防署の送迎バスに乗り大阪市立阿倍野防災センター(あべのタスカ)へ行きました。体験型防災学習施設で地震・火災・津波が発生したその後、どうすればいいのか必要な知識や技術を体験しながら学ぶことができる施設です。防災体験学習の1つである震度7の揺れの体験後に「こんな揺れが来たら立ってられへんわ。」「タンス倒れんようにしとこ。」などの様々な声が上がりました。今回のような体験をすることで、自宅の防災グッズの確認や住環境に危険がないかなどを改めて考えるきっかけになりました。

小林 神原 邦子



11月1日(水)第2回学習会

「どうする！災害時のリスクと備え」に参加しました。講師は大正区まちづくりセンター防災士、森由美先生です。大正区は尻無川、木津川に囲まれた区です。南海トラフ地震はいつ何処で起きるのか解りませんが、先生のお話では大正は震度は6弱、津波は3.7m~4mの高さとか。5mになると二階は浸かるとの事です。大正には2時間弱で津波は到達します。学校の3階は大丈夫との事です。南恩加島地域では、小学校中学校、スローライフおかじま、イケア鶴浜が避難場所です。速やかに避難する、自分の命は自分で守る、それには家族との話し合いが大切だと思います。又家で待機される方もいらっしゃると思いますが、最低限水、食品、携帯トイレ7日分それを家族分が必要です。避難する時は携帯電話(スマホ)は忘れずに！

南恩加島 深谷 敏子



第二回、終活セミナーとフラワーアレンジメント
昔は御香典で、葬式代がほとんどまかなえました。今は家族葬が主流となり、知らないことが多く、勇気をだして、いろいろな所に見学に行った人もいます。いざ身近な人が亡くなった時、パニックにならない為に、少し勉強しておこうと、大阪祭典に来てもらいました。当日は、早くから会場にお喋りの花が咲き、あっという間に、開会時間になりました。第一部はスクリーンを使い解りやすく、費用の事まで説明していただきました。お待ちかねの第二部では、それぞれが世界で一つの素晴らしいフラワーアレンジメントが出来、笑顔で帰宅大成功でした。

鶴町 遠藤 恵子



第2回区女性学習会

「消費トラブルから高齢者を守る為に」
10月2日、大阪市消費者センター・平岩眞弓氏のお話しはとても有益なものでした。特に高齢者を対象にした最近のトラブル事例に焦点をあて、通信販売、訪問購入、クーリングオフの制度についての情報が役立ちました。地域の皆さんと共有した知識は高齢者の安全をサポートする為の貴重なものとなりました。これからも地域の皆さんと情報共有できる事を願っています。

野尻 真理子



第4回学習会 12月13日(水) 午後 平尾公園会館にて「来年の干支『辰』押絵」を、講師に岩佐先生をお迎えして行いました。参加者15名のほとんどの人が、初めての体験で苦労しながらも、和気藹々(わきあいあい)とそれぞれ作品を作られていました。

平尾 儀間 智子

女性会の歩み



大阪・ミナミの道頓堀で、「道頓堀りインターナショナル2015」が開催された。世界中から2057人が参加し、道頓堀の川沿い500mにわたる遊歩道で、浴衣を着用した参加者が一糸乱れぬ盆踊りを6分間にわたり披露し、世界最大の盆踊り大会としてギネス世界記録を更新した

市女性会では、大阪市と連携しDV被害者やその同伴者（主に子）に対して、経済的支援を行い心身の回復を図り、自立を支援することを目的に「夕陽丘基金」を設立、基金への協力活動として寄付を募るとともにDVに対する社会意識の啓発も含め、被害者支援を行っている

市婦協は、阪神大震災義援の募金運動を全会員に呼びかけ、494万7,211円の義援金を大阪市に手渡した

高度経済成長への上昇期で、市内各所で再開発の轆音が響き自動車の交通量が日ごとに激増するなか、市婦協環境浄化対策本部を設置、日本万国博覧会成功をめざして、町の美化運動に貢献した

市婦人団体協議会の学習活動の基本であった「婦人学級」。平成5年度から「女性学級」と改称。21世紀を展望する女性学級への新しい一歩を踏み出した

「みおつくしの鐘」とは青少年の健全育成を願って市婦協会員15万人が心をつなげて募金運動を行い制作した記念鐘で、大阪市に寄贈した母の愛の鐘である

戦争が終り、やっと世の中が落ち着きかけたころ、希望を失った青年達が薬物中毒（ヒロポン）に侵され、世の中が悲しい時代でもありました。このことが、「みおつくしの鐘」を建設する運動のきっかけになりました

戦後間もなく大阪市内に大きな被害を受けたジェーン台風。市内全体を整備する力も弱く、市役所の周りも水浸しになった。当時は一般家庭に白米が普及していない中、銀シャリのおにぎりを2万食作り、衣類も今ほど豊富でないのにみんなで集めて奉仕運動をした

市内60余人の婦人会長により「大阪市婦人団体協議会」として結成。女性の教養、生活、地位の向上を目的に結成された

年度

2024
2023
2021
2019
2015
2004
2001

時代

男女共同参画社会の実現を目指す女性会

令和5年 大正区制90周年

令和3年12月 大正区女性会結成70周年

平成が終わり

5月1日令和元年始まり

平成27年「道頓堀盆踊り2015」に参加し
ギネス新記録達成（2057人）

平成16年「夕陽丘募金」開始

平成13年6月 大阪市地域女性団体協議会へ名称変更
機関紙『女性大阪』へ名称変更

平成7年 阪神・淡路大震災発生

昭和45年3月～9月 日本万国博覧会

昭和33年「町を明るく美しくする運動」を開始

昭和32年6月 大阪市教育委員会から
委託の「婦人学級」を開設

昭和30年5月「みおつくしの鐘」大阪市役所屋上に建設

昭和27年4月 大阪市婦人団体協議会に名称変更
ヒロポン撲滅運動

昭和26年 大正区地域婦人団体協議会結成

昭和25年ジェーン台風被害
おにぎり2万食及び衣料をあつめ奉仕

昭和24年12月「大阪市婦人団体連絡協議会」発足

1995

1970

1958

1957

1955

1952

1951

1950

1949

参考文献『温故知新』
大阪市地域女性団体協議会70周年記念誌

編集後記

今年度も無事に大正区女性会広報紙を発行することができました。今年度は、広報委員の学習会を開き、アプリを使っの編集や想い想いのカラーを表現した記事の作成方法などを学びました。いくつになっても、学びは新鮮です。目を輝かせながらパソコンに向き合っている姿を見て、広報委員の団結力を感じました。今年で大阪市女性会は結成75年・大正区女性会は結成73年になります。諸先輩方の積み上げてきた実績を土台にして、次の世代へ誇りをもって引き継げるよう、日々の小さな活動を大切に、継続していくことが何よりの力だと感じております。